

料
金
後
納
郵
便

ゆうメール

毎月1回5日発行
令和6年4月5日発行
昭和30年5月20日
第三種郵便物承認



高岡商工会議所会報

たかおか

4

2024
April

NO.792



【特集】 通常議員総会において
令和6年度 事業計画・予算が決まる

北陸新幹線 金沢-敦賀間 開業 (敦賀駅での様子)

通常議員総会において

令和6年度 事業計画・予算が決まる

3月18日(月)、当所通常議員総会において令和6年度事業計画・予算が承認されました。

令和6年能登半島地震による災害について会員事業所への特別相談窓口をはじめ、被災事業者はもとより影響を受けた事業者へのきめ細かな対応に努めるとともに能登地域の観光事業や伝統産業等の復興支援に協力していきます。また、原材料、エネルギーコストの高騰等による物価上昇や防衛的賃上げにより収益が圧迫される中、適正価格への転嫁を支援するとともに、企業の自己変革による挑戦を伴走型支援し持続可能な経営を積極的に後押しします。特に、デジタル化やカーボンニュートラルへの取り組みには、企業の規模や業種等にに応じたきめ細かい支援を行います。また、海外等への販路開拓や創業・事業承継支援等、多様な相談ニーズを関係機関と連携しながらワンストップで対応します。

そして、観光のインバウンド需要の増加が期待される中、交流人口の拡大と消費をもたらす観光産業の育成を通じて地域の活性化に取り組みます。

令和6年度事業計画

※注：◎重点施策 ◆2024年度までの優先施策 N新規事業
予算の（ ）内は前年度予算額

地域振興プラン・戦略1

交流人口の拡大による地域経済の活性化

推進方法1-1

「ニューノーマルにおける新しい観光スタイルの推進」

1. 広域観光の推進
 - (1)飛越能の玄関として、新高岡駅を拠点とする広域観光連携の推進
 - ア. 新幹線まちづくり推進市民会議による利用促進事業
 - イ. たかおかいっぴんセレクション事業
 - (2)県西部地域の歴史文化ストーリーの活用と発信
 - ア. 県西部観光モデルコースの提案・発信
 - イ. 富山県西部地域の産業偉人(出身者・ゆかりのある人物)の活用事業
 - ウ. 県西部6市の観光情報を発信する共通プラットフォームの再構築
- ◆(3)地元の人による地元の魅力再発見
 - ア. 高岡の文化遺産めぐり
 - イ. 高岡法科大学寄付講座「高岡学」の開講(令和6年4月～7月・隔年開催)



Nウ. たかおか検定「たかおかパワーチェック」の制作

Nエ. 「松楓殿再現展示」の付加価値向上

◎2. デジタル化に対応した観光対策の推進

(1)観光情報のデジタル化による発信強化

N・高岡情報発信事業

(2)観光需要回復を見据え、インバウンド向け情報発信の充実

・免税店設置支援情報発信事業

3. プロモーション活動の強化

◆(1)大都市圏等旅行会社へのツアー商品(個人旅行向け)の提案

・首都圏等出向宣伝事業

(2)県西部DMOとの連携

推進方法1-2

「藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり」

1. 個性あるキラーコンテンツづくりと市民意識の醸成

(1)藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり

(2)藤子・F・不二雄先生ゆかりの地の発信

N・藤子・F・不二雄先生のふるさと再発見冊子の制作

(3)ドラえもんトラム、モニュメント、電停のラッピング等の継続

推進方法1-3

「歴史文化遺産の活用・産業体験による観光業の活性化」

◎1. 歴史文化遺産の活用

(1)国宝勝興寺周辺の活性化

ア. 周辺整備に向けた協力・支援

イ. 勝興寺周辺活性化事業

(2)高岡古城公園(高岡城跡)の魅力向上策の推進

- (3)山町筋、金屋町、吉久（国重要伝統的建造物群保存地区）における出店支援等、観光まちづくりの推進
- 2. 産業体験観光の推進
 - (1)産業観光参画企業の拡大
 - ・産業観光推進事業
 - (2)旅行会社等と連携した旅行商品化の推進
 - ・高岡食のブランド化事業



推進方法1-4 「MICE招聘機能の充実」

- 1. MICE招聘活動の支援
 - (1)各種関連団体の全国大会・スポーツ大会・修学旅行等の招聘活動の支援
- 2. 高岡テクノドーム別館の整備促進
 - ◆(1)テクノドーム別館の令和9年度中完成に向けた展示、コンベンション、イベント等の誘致

地域振興プラン・戦略2

DX推進を柱とする企業競争力の強化

推進方法2-1 「DX推進による経営力の強化」

- ◎1. 企業特性に応じたDX推進サポートの強化
 - ◆(1)デジタル化推進による生産性向上支援
 - ◆(2)小規模事業者のDX支援を強化
 - ア. 身の丈デジタル化支援事業
 - イ. 記帳指導対策事業
 - (3)各種支援策情報の発信、支援機関との連携サポート
 - ・経営支援情報メールマガジンの配信

推進方法2-2

「伴走型支援による小規模事業者の経営強化」

- ◎1. 創業・事業承継支援の強化
 - (1)支援ネットワークを活用し、創業・事業承継に関して事業計画策定等の実施
 - ア. 創業者支援事業
 - イ. 高岡スタートアップ塾開催事業
 - ウ. 事業承継相談支援事業
- 2. ニューノーマルに対応したビジネスモデルの変革に挑戦する企業への支援強化
 - (1)業態転換等に取り組む事業者の新たな需要開拓への支援
 - ア. 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）
 - イ. 販路開拓支援事業
 - Nウ. 展示会・商談会助成事業
 - Nエ. IEAT（台北市進出口商業同業公會）との販路開拓



- 3. 新事業展開・業務改善に取り組む企業への支援強化
 - (1)中小企業施策（経営革新等）・各種補助金支援、専門家派遣等による伴走型支援
 - ア. 制度改正等の課題解決環境整備事業
 - イ. 事業環境変化に対応するための経営相談体制強化事業
 - ◆(2)BCP（事業継続力強化計画等）の策定支援
 - ・事業継続力強化支援事業

推進方法2-3

「クリエイター連携による工芸都市高岡の産地継承」

- 1. クリエイターとの連携による情報共有・経営支援
 - (1)クリエイターとの連携による支援（クリエイター交流事業）
 - (2)事業者の海外進出、新分野開拓等情報共有及び伴走型の経営支援
 - ・経営発達支援事業
- 2. クラフトイベントの実施（支援）
 - (1)クラフトコンペ事業の継続
 - ・工芸都市高岡クラフトコンペ事業
 - (2)市内クラフトイベントの連携開催
 - ・「高岡クラフト市場街」事業への支援と連携
- 3. 伝統技術の継承・発信
 - (1)文化財の再現、修復事業の海外販路開拓（行政機関等との連携）
 - ・文化財修復拠点化事業

推進方法2-4

「呉西圏域連携による次世代産業の創出」

- 1. 関連機関との連携による新産業の創出
 - (1)次世代産業等に関する情報提供や取組みを促進
 - ア. 産学官連携・カーボンニュートラル促進事業
 - イ. 脱炭素推進事業
- 2. 企業誘致・支援施設充実の推進
 - (1)地元企業の技術高度化に資する企業誘致
 - ・空き工場等有効活用事業
 - ◆(2)支援施設充実等の推進
 - ・企業経営推進事業（支援施設誘致推進）

地域振興プラン・戦略3

働きやすい魅力ある都市づくりの推進

推進方法3-1

「働き方改革の推進及び健康経営の普及」

- ◎1. 新しい働き方の導入支援の強化
 - ◆(1)テレワークやリモートワーク等、新しい働き方の実現に対し企業支援を強化
 - (2)経営者・従業員の意識改革の推進
 - ア. 働き方改革推進事業
 - Nイ. 女性に選ばれる地域づくり委員会
- 2. 健康経営宣言の普及
 - (1)情報発信、セミナー開催等による健康経営の普及
 - ・健康経営セミナーの開催
- 3. 移住・UIJターンの強化
 - (1)「たかおか企業人材確保推進事業」の実施
 - ◆(2)広域にわたる幅広い産業への就業機会と新居住空間の提供（行政機関等と連携）
 - ・たかおか企業人材確保推進事業

推進方法3-2 「都市交通機能の充実」

1. 都市交通機能の利便性向上
 - ◆(1)城端線・氷見線の直通化や利便性の向上及び万葉線との一体化の研究・推進
2. 新高岡駅 飛躍的增加を目指す利用促進活動の実施
 - (1)新高岡駅の利用促進活動の実施や利便性向上とかがやき停車の働きかけ
 - ア. 新幹線まちづくり推進高岡市民会議による利用促進事業の実施
 - イ. 国・県・市及びJRへの要望活動の継続的実施

推進方法3-3

「市街地再構築及び新高岡駅周辺のまちづくりの推進」

- ◎ 1. 中心市街地と新駅を核とする都市の魅力向上の推進
- (1)ローカル5Gやスポーツ施設等先進的なハード・技術投資を活用する魅力向上
 - ア. まちづくり事業への支援
 - イ. eスポーツ拠点運営支援事業
 - ウ. たかおかまちのゼミナール事業



- ◆(2)中心市街地、ミニ再開発・空き店舗活用等の支援
 - N**ア. 空き店舗調査事業とフォーロー
 - イ. まちなか賑わい創出事業
 - ◆(3)新高岡駅～末広町・御旅屋通り～古城公園を結ぶウォーキングエリアの形成
 - ・新高岡駅周辺ウォーキングコースづくり事業
 - (4)新高岡駅周辺 広域通勤居住圏・広域観光拠点の構築
 - ・高岡市や観光協会との連携によるPR広報活動の実施
2. リノベーションまちづくりの推進
- (1)リノベーション物件の情報収集、起業相談等による支援
 - ・高岡市との連携によるリノベーション物件の発掘と事業者への経営支援体制の強化

推進方法3-4 「商工会議所の体制強化」

- ◎ 1. 商工会議所及び会員企業におけるパートナーシップ構築宣言及びSDGsの取組み推進
- ◆(1)パートナーシップ構築宣言の推進と実行
 - ◆(2)高岡商工会議所SDGsの計画的実施
 - ◆(3)会員企業向けセミナー等の開催、事業計画策定等のSDGs取組み支援
 - ・企業経営推進事業 (SDGs推進)
 - (4)事務局のデジタル化の推進
2. 商工会議所事業の強化
- (1)青年部、創志会、女性会等との連携強化
 - ・定例会の開催 ・女性議員の増強
 - N**・高岡商工会議所女性会60周年事業への支援
 - (2)会員大会、会員企業PR事業、集合健康診断事業等の会員サービス事業の充実

- ア. 雨晴海岸から望む立山連峰カレンダー事業
- イ. 会員大会の充実



- ウ. 集合健康診断事業
 - エ. 新春高岡経済懇談会
 - オ. 会頭杯会員親睦ゴルフ大会
 - カ. 会員企業PRコーナー
 - キ. 労働保険事務組合の運営 他
- (3)調査・広報活動
- ア. 会報の発行
 - イ. 経営支援情報メールマガジンの発信
 - ウ. LINE情報配信サービス
 - エ. 高岡ケーブルテレビ・ラジオたかおかのニュース番組の放送
 - オ. LOBO調査・高岡地域経済動向調査
 - カ. プレゼンス強化事業 他
- (4)事務局職員の資質向上 (研修・資格取得の奨励)
- (5)財政基盤の強化
- ア. 会員増強
 - イ. 共済制度の加入推進
 - ウ. 商工ビルテナントの確保

その他の事業

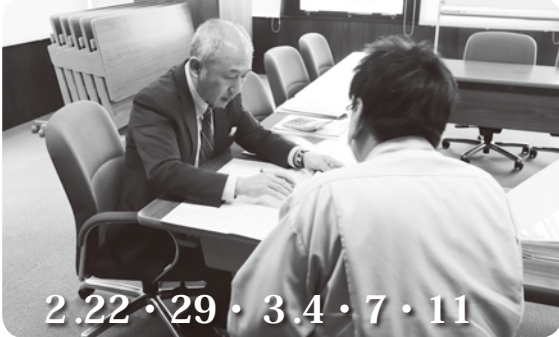
1. 交流連携事業
 - (1)北陸新幹線敦賀延伸に伴う沿線商工会議所との交流
 - (2)一宮、犬山及び長野商工会議所との交流
 - (3)能登地区、飛騨地区商工会議所、商工会との交流
 - (4)県西部商工会議所との交流連携
2. 伏木富山港利用促進事業
 - (1)伏木富山港のポートセールス (大型客船及びRORO船の誘致)



3. 地域活性化のための支援事業
 - (1)富山サンダーバズ冠試合の実施
 - (2)「TOYOTA GAZOO Racing」開催への支援
- N**4. 国際交流事業
 - (1)IEAT (台北市進出口商業同業公會) との販路開拓
5. 提案要望等意見活動
 - (1)高岡市及び高岡市議会への提案要望
 - (2)富山県及び富山県議会への提案要望
 - (3)日本商工会議所への提案要望
 - (4)国及び関係省庁への提案要望
 - (5)JR等関係機関への提案要望
6. カーボンニュートラルに向けた商工ビルの改修工事
 - (1)商工ビルの空調整備更新とLED化
7. その他事業活動に必要な事項

P H O T O

L I B R A R Y



2.22・29・3.4・7・11

決算確定申告相談会

確定申告書の作成を支援

当所会員の個人事業主を対象とした決算・確定申告の個別無料相談会を高岡商工ビルで開催した。個人事業主が所得税・消費税の確定申告を円滑に行えるよう当所が毎年この時期に行っているもので6日間にわたり、北陸税理士会高岡支部所属の税理士が相談に応じた。インボイス制度導入に伴う消費税の申告方法の変更点などについて、税理士が分かりやすく説明を行った。



2.26～3.8

流通部会オンラインセミナー

「物流の2024年問題」を考える

当所流通部会は、2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の上限規制等により、輸送能力が不足する「2024年問題」が差し迫る中、荷主側の物流対策について考えるオンラインセミナーを12日間にわたり開催した。講師の山田経営コンサルティング 代表山田 健氏より、物流業界の現状や荷主および物流事業者が知っておきたいポイントの他、災害リスクへの備えについて分かりやすく解説していただき、受講者は理解を深めた。



3.12

常議員会

新年度事業計画・収支予算(案)について審議

3月12日、常議員会が開催され、2つの議案について審議がなされた。令和5年度事業計画・収支予算(案)や、新入会員の承認について説明があり、すべての議案が承認された。また、(株)アルファフォーラム 代表取締役 小林 靖尚氏より木質バイオマス熱供給事業についての講演会が行われ、森林資源を燃料とする再生可能エネルギーの活用方法について説明がなされた。



3.15

市内企業と台湾企業とのWEB商談会

高岡市と当所が連携して実施

昨年11月に実施した「台湾企業とのWEB商談会」に続き、高岡市と連携して新たに事業者を募り、オンラインでの商談会を実施した。市内15事業者の申込に対し、事前マッチングを経て3社の商談が実現。台湾の小売業を営む企業からは、製法や使用方法の他、梱包状況や取引条件等について質問がなされ、参加事業者は商品を提示しながら熱心に説明を行っていた。今後は取引条件について詳細を確認しながら個別に進めていく。



敦賀商工会議所との交流連携事業

敦賀との相互理解を深める

高岡商工会議所では、北陸新幹線が3月16日に敦賀まで延伸するにあたり、敦賀での視察会を開催し、議員ら23名が参加した。当日は、敦賀との相互理解を深めるために敦賀商工会議所を訪問した。また、敦賀駅や駅周辺施設を視察し、今後のまちづくりの参考にするとともに、北前船の寄港地であることや山車のまつりがある等の共通点も多い歴史や文化を学び、今後の交流促進につなげる予定である。



高岡の旧町名パネル展示

御旅屋セリオにて開催

高岡の旧町名復活を推進する会は、3月17日に行われたおたやじんマーケットに合わせて、御旅屋セリオ1階エスカレーター前スペースにて旧町名のパネル展示を行った。

当会は「歴市都市」に認定された由緒ある高岡市の「絆と誇り」をより強くし、高岡の歴史的な風情・情緒を活かしたまち、みんなが住みたく訪れたいまちづくりを推進すると共に、旧町名復活の事業を進めるために設置され、平成27年4月に「平米町」「袋町」の2つの町名が復活した。



モニターツアーを開催

富山県西部地域のモデルコースを提案し、旅行商品造成につなげる

瑞龍寺と勝興寺の二つの国宝建築を持つ北陸唯一の都市である高岡市を、観光地としてさらに発信していくため、(株)三越伊勢丹ニッコウトラベルのツアー企画担当者を招聘し、モニターツアーを開催した。2日間にわたり、高岡市内の観光地や伝統産業を紹介しているショールーム、飲食店、宿泊施設等を巡り、高岡の魅力をもPRした。担当者からは、「旅行商品造成を検討したい。」と感想をいただいた。



令和6年度 新入社員歓迎式・新入社員研修講座

社会人としての「心構え」と「基本」を学ぶ

令和6年度新入社員及び入社2年以内の方を対象に新入社員歓迎式・研修講座を行い、27社51名が参加した。山辺事務機株式会社の高井 涼さんが「地震で企業にも様々な影響が出ていますが、私たち新社会人は勇気を持って行動し、活力ある地域社会づくりに努めます」と決意を述べた。研修では㈱さくらコミュニケーションズの古川智子氏、上田弥生氏を講師に迎え、社会人のビジネスマナーなどをグループワークを通して学んだ。

